



6/14

おいしく いただきました

与一くんランチ

大田原市で作られた食材をたくさん使った与一くんランチが、6月の栃木県民の日に合わせて提供されました。

与一くんランチは、市内産の米と野菜や、県内産の牛乳など、自分たちが住んでいる地元でとれた新鮮で安全なおいしい食材を活用した献立です。野菜を作った農家のみなさん・料理した調理員のみなさん・献立に関わったみなさんに感謝の気持ちや食べものを大切にする気持ちを学び、自身が生まれ育った大田原の味を楽しみました。

6/23

小学生が英語で俳句を披露

第30回記念黒羽芭蕉の里全国俳句大会

ホテル花月で第30回記念黒羽芭蕉の里全国俳句大会が開催され、佐久山・羽田・佐良土・須賀川小の児童8名が出演しました。約250名の大会参加者を前に、自ら創作した俳句を英語と日本語で披露しました。子どもたちの自由な発想と流ちょうな発音に、会場からは感嘆の声が上がり大きな拍手が贈られました。



6/24

全国大会頑張ります！

西原小児童表敬訪問



全国大会に出場を決めた西原小学校6年生の西崎美紅さん、水口ゆあさんが市長を表敬訪問しました。

西崎さんは7月25日から開催された第36回全日本小学生ソフトテニス選手権大会、水口さんは8月10日に開催された第35回全国小学生陸上競技交流大会へと出場し、それぞれの競技で今後も活躍が期待されます。

祝 とうがらし生産量日本一！！

6/24

大田原とうがらしの郷づくり推進協議会が、「とうがらし生産量日本一」を宣言しました。

特産品種「栃木三鷹」の生産拡大とPRに力を入れ、協議会発足時5軒だった栽培農家は現在189軒に拡大。とうがらしを使った「さんたからあげ」などの商品開発にも力を入れています。

→記念のくす玉割り。左から津久井市長、吉岡博美会長（大田原とうがらしの郷づくり推進協議会）、小藤喜一会長（大田原とうがらし生産者の会）

